公認スキー・スノーボードコーチ2
資格概要

2026年9月29日現在

主催			公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟
養成目的			地域、都道府県レベルで、ジュニア選手の発掘・育成とその競技力向上に貢献するコーチを養成する。☒
役割			発育発達期のジュニア選手に対し、指導計画を実行し段階的な競技発達を適した進度で最大限に向上させる指導にあたる。☒
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日に満20歳以上で、全日本スキー・スノーボード連盟会員登録をしている者の内以下のいずれかを満たす者 (1) スキー・スノーボードコーチ1を取得している者 (2) スキー・スノーボードコーチ1を取得していない者のうち、旧SAJ公認コーチ資格のC級コーチを取得し、保有している者
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	スキー・スノーボードコーチ2専門科目(40h)　※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:17,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	■講習会 カリキュラムに基づき集合講習と自宅学習にて行う ■検定試験 各科目に設定された確認テスト又はレポート提出を検定試験とする ■審査 全日本スキー・スノーボード連盟担当部署にて審査を行う ■免除要件 なし
登録に係る内容	登録料 (4年間)		基本登録料:デジタル版(13,000円)、印刷送付版(17,000円)
			資格別登録料:　　0 円
			初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
	更新登録要件		資格有効期限の6ヵ月前までに最低1回は、日本スポーツ協会・都道府県体育(スポーツ)協会が実施する(認める)研修、または全日本スキー・スノーボード連盟競技本部が実施する公認コーチ更新研修会を受けなければなりません。 なお、上記の研修会以外は、更新研修とはならないので十分注意すること。
特記事項			

公認スキー・スノーボードコーチ2
カテゴリー1(JP・NC・CC)

2026年9月29日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① カテゴリー共通	①	オリンピズム		1.00 h	1.00 h
	②	日本のスポーツ組織(スポ庁/JSC/JOC/JSPO他)		1.00 h	1.00 h
	③	スポーツ基本法		1.00 h	1.00 h
	④	競技別強化拠点		1.00 h	1.00 h
	⑤	スポーツ現場のトラブルとその対応		1.00 h	1.00 h
	⑥	発育発達期における身体的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑦	スポーツバイオメカニクスの基礎		1.00 h	1.00 h
	⑧	発育発達期に多い傷害と救急処置		1.50 h	1.50 h
	⑨	発育発達期の栄養		1.50 h	1.50 h
	⑩	発育発達期の心理的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑪	競技コースでの安全管理(国内)		1.00 h	1.00 h
	⑫	使用薬への対応、ドーピング検査		1.00 h	1.00 h
	⑬	トレーニング計画と測定評価		2.00 h	2.00 h
	⑭	ベーシックトレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑮	中学生を対象としたストレングストレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑯	ジュニア期のコーチング		1.00 h	1.00 h
	⑰	コーチング論	1.50 h		1.50 h
	⑱	ミーティングの方法	1.50 h		1.50 h
	⑲	国際競技規則(COCとポイントルール)		1.00 h	1.00 h
	小 計		7.00 h	18.00 h	25.00 h
② カテゴリー1(JP・NC・CC)専用	①	競技別起こりやすいケガの特性と予防法		1.00 h	1.00 h
	②	体力測定と評価、トレーニング計画		1.00 h	1.00 h
	③	フィジカルコンディショニングとトレーニング		2.00 h	2.00 h
	④	コーチング論	1.00 h		1.00 h
	⑤	アスリートパスウェイ		1.00 h	1.00 h
	⑥	目標設定と強化計画		1.00 h	1.00 h
	⑦	振り返り、分析とフィードバック		1.00 h	1.00 h
	⑧	国内大会参戦マネジメント		1.00 h	1.00 h
	⑨	競技別主要ルール		1.00 h	1.00 h
	⑩	滑走理論の正しい理解と技術指導	2.00 h		2.00 h
	⑪	コーチング実践	2.00 h		2.00 h
	⑫	用具の理解、適切な選択と整備	1.00 h		1.00 h
	小 計		6.00 h	9.00 h	15.00 h
			13.00 h	27.00 h	40.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ2
カテゴリー2（AL・SX）

2026年9月29日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① カテゴリー共通	①	オリンピズム		1.00 h	1.00 h
	②	日本のスポーツ組織（スポ庁/JSC/JOC/JSPO他）		1.00 h	1.00 h
	③	スポーツ基本法		1.00 h	1.00 h
	④	競技別強化拠点		1.00 h	1.00 h
	⑤	スポーツ現場のトラブルとその対応		1.00 h	1.00 h
	⑥	発育発達期における身体的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑦	スポーツバイオメカニクスの基礎		1.00 h	1.00 h
	⑧	発育発達期に多い傷害と救急処置		1.50 h	1.50 h
	⑨	発育発達期の栄養		1.50 h	1.50 h
	⑩	発育発達期の心理的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑪	競技コースでの安全管理（国内）		1.00 h	1.00 h
	⑫	使用薬への対応、ドーピング検査		1.00 h	1.00 h
	⑬	トレーニング計画と測定評価		2.00 h	2.00 h
	⑭	ベーシックトレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑮	中学生を対象としたストレングストレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑯	ジュニア期のコーチング		1.00 h	1.00 h
	⑰	コーチング論	1.50 h		1.50 h
	⑱	ミーティングの方法	1.50 h		1.50 h
	⑲	国際競技規則（COCとポイントルール）		1.00 h	1.00 h
	小　計		7.00 h	18.00 h	25.00 h
② カテゴリー2（AL・SX） 専用	①	競技別起こりやすいケガの特性と予防法		1.00 h	1.00 h
	②	体力測定と評価、トレーニング計画		1.00 h	1.00 h
	③	フィジカルコンディショニングとトレーニング		2.00 h	2.00 h
	④	コーチング論	1.00 h		1.00 h
	⑤	アスリートパスウェイ		1.00 h	1.00 h
	⑥	目標設定と強化計画		1.00 h	1.00 h
	⑦	振り返り、分析とフィードバック		1.00 h	1.00 h
	⑧	国内大会参戦マネジメント		1.00 h	1.00 h
	⑨	競技別主要ルール		1.00 h	1.00 h
	⑩	滑走理論の正しい理解と技術指導	2.00 h		2.00 h
	⑪	コーチング実践	2.00 h		2.00 h
	⑫	用具の理解、適切な選択と整備	1.00 h		1.00 h
	小　計		6.00 h	9.00 h	15.00 h
			13.00 h	27.00 h	40.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ2
カテゴリー3（AE・MO・FK）

2026年9月29日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① カテゴリー共通	①	オリンピズム		1.00 h	1.00 h
	②	日本のスポーツ組織（スポ庁/JSC/JOC/JSPO他）		1.00 h	1.00 h
	③	スポーツ基本法		1.00 h	1.00 h
	④	競技別強化拠点		1.00 h	1.00 h
	⑤	スポーツ現場のトラブルとその対応		1.00 h	1.00 h
	⑥	発育発達期における身体的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑦	スポーツバイオメカニクスの基礎		1.00 h	1.00 h
	⑧	発育発達期に多い傷害と救急処置		1.50 h	1.50 h
	⑨	発育発達期の栄養		1.50 h	1.50 h
	⑩	発育発達期の心理的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑪	競技コースでの安全管理（国内）		1.00 h	1.00 h
	⑫	使用薬への対応、ドーピング検査		1.00 h	1.00 h
	⑬	トレーニング計画と測定評価		2.00 h	2.00 h
	⑭	ベーシックトレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑮	中学生を対象としたストレングストレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑯	ジュニア期のコーチング		1.00 h	1.00 h
	⑰	コーチング論	1.50 h		1.50 h
	⑱	ミーティングの方法	1.50 h		1.50 h
	⑲	国際競技規則（COCとポイントルール）		1.00 h	1.00 h
	小　計		7.00 h	18.00 h	25.00 h
② カテゴリー3（AE・MO・FK）専用	①	競技別起こりやすいケガの特性と予防法		1.00 h	1.00 h
	②	体力測定と評価、トレーニング計画		1.00 h	1.00 h
	③	フィジカルコンディショニングとトレーニング		2.00 h	2.00 h
	④	コーチング論	1.00 h		1.00 h
	⑤	アスリートパスウェイ		1.00 h	1.00 h
	⑥	目標設定と強化計画		1.00 h	1.00 h
	⑦	振り返り、分析とフィードバック		1.00 h	1.00 h
	⑧	国内大会参戦マネジメント		1.00 h	1.00 h
	⑨	競技別主要ルール		1.00 h	1.00 h
	⑩	滑走理論の正しい理解と技術指導	2.00 h		2.00 h
	⑪	コーチング実践	2.00 h		2.00 h
	⑫	用具の理解、適切な選択と整備	1.00 h		1.00 h
	小　計		6.00 h	9.00 h	15.00 h
			13.00 h	27.00 h	40.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ2
カテゴリー4（SB）

2026年9月29日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① カテゴリー共通	①	オリンピズム		1.00 h	1.00 h
	②	日本のスポーツ組織（スポ庁/JSC/JOC/JSPO他）		1.00 h	1.00 h
	③	スポーツ基本法		1.00 h	1.00 h
	④	競技別強化拠点		1.00 h	1.00 h
	⑤	スポーツ現場のトラブルとその対応		1.00 h	1.00 h
	⑥	発育発達期における身体的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑦	スポーツバイオメカニクスの基礎		1.00 h	1.00 h
	⑧	発育発達期に多い傷害と救急処置		1.50 h	1.50 h
	⑨	発育発達期の栄養		1.50 h	1.50 h
	⑩	発育発達期の心理的特徴		1.50 h	1.50 h
	⑪	競技コースでの安全管理（国内）		1.00 h	1.00 h
	⑫	使用薬への対応、ドーピング検査		1.00 h	1.00 h
	⑬	トレーニング計画と測定評価		2.00 h	2.00 h
	⑭	ベーシックトレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑮	中学生を対象としたストレングストレーニング	2.00 h		2.00 h
	⑯	ジュニア期のコーチング		1.00 h	1.00 h
	⑰	コーチング論	1.50 h		1.50 h
	⑱	ミーティングの方法	1.50 h		1.50 h
	⑲	国際競技規則（COCとポイントルール）		1.00 h	1.00 h
	小　計		7.00 h	18.00 h	25.00 h
② カテゴリー4（SB）専用	①	競技別起こりやすいケガの特性と予防法		1.00 h	1.00 h
	②	体力測定と評価、トレーニング計画		1.00 h	1.00 h
	③	フィジカルコンディショニングとトレーニング		2.00 h	2.00 h
	④	コーチング論	1.00 h		1.00 h
	⑤	アスリートパスウェイ		1.00 h	1.00 h
	⑥	目標設定と強化計画		1.00 h	1.00 h
	⑦	振り返り、分析とフィードバック		1.00 h	1.00 h
	⑧	国内大会参戦マネジメント		1.00 h	1.00 h
	⑨	競技別主要ルール		1.00 h	1.00 h
	⑩	滑走理論の正しい理解と技術指導	2.00 h		2.00 h
	⑪	コーチング実践	2.00 h		2.00 h
	⑫	用具の理解、適切な選択と整備	1.00 h		1.00 h
	小　計		6.00 h	9.00 h	15.00 h
			13.00 h	27.00 h	40.00 h